

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	520	課コード	0508	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域ケア体制の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・高齢者支援課			
	③事業主体	個別事業 社会福祉施設の整備	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.35人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	20,091千円 (うち人件費 3,080千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	第6期介護保険事業計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、身近な場所で必要なサービスを利用できる環境をつくります。また、高齢者の介護や生活を地域で支えられるよう、地域住民による見守りネットワークや新聞、郵便、宅配等の民間事業所との連携による見守り体制(地域高齢者安心ネットワーク)の構築・地域の要介護高齢者などに対して、認知症高齢者グループホームなどの「居住」機能を持った地域密着型のサービス拠点の施設整備を行う。			事業目的	介護保険制度における市民ニーズに応えるため介護サービスの供給体制を整備する。(地域密着型サービス基盤を整備・指定介護老人福祉施設を整備・特定施設入居者生活介護・社会福祉法人への償還利子一部補助)				
(3) 事業内容	内容	・ 居宅での介護が困難な要介護者に対して、入浴、排せつ、食事等の日常生活上の介護、機能訓練、健康管理等支援する特別養護老人ホームを整備する。 ・ 社会福祉施設を運営する社会福祉法人で、千葉県民間社会福祉施設整備資金借入金補助金・利子補給金交付要綱に基づき利子補給を受ける法人に対し、独立行政法人福祉医療機構からの借入に係る償還利子の一部を補助する。 (政策)・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を行う事業者千葉県介護施設等整備事業交付金を活用し補助を行う。			当該年度執行計画	・ 社会福祉法人への償還利子の一部について補助を行う。 ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を行う事業者千葉県介護施設等整備事業交付金を活用し補助を行う。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該(開始)年度	第6期介護保険事業計画に基づき、地域密着型のサービスの施設等を整備する。			直接	整備した施設の数		箇所	0	2	
3年後	第7期介護保険事業計画に基づき、地域密着型のサービスの施設等を整備する。			直接	整備した施設の数		箇所	0	0	
最終(概ね5年後)	第7期介護保険事業計画に基づき、施設等を整備する。			直接	整備した施設の数		箇所	0	0	
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成28年度		平成29年度			平成30年度		平成31年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
	社会福祉法人への利子補給金交付	1,041	社会福祉法人への利子補給金交付	1,041	社会福祉法人への利子補給金交付	1,041	社会福祉法人への利子補給金交付	1,041		
	広域型特別養護老人ホーム整備費補助金	108,000	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備費	5,670	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備費	10,300				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業	10,300	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所開設準備支援交付金(政策費にかかるとして)	5,670千円+10,300千円	×1.0	=15,970千円				
介護ロボット等導入支援事業特別補助金	7,416									
予算(済)額	合計		132,427	合計		17,011	合計		1,041	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	7,416	補助率	0%	0	補助率	0%	
県支出金	補助率	100%	15,970	補助率	100%	15,970	補助率	0%	0	
起債	充当率	80%	86,400	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源			22,641			1,041			1,041	
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.35			0.35			0.35	
正職員人件費			3,080			3,080			3,080	
嘱託職員報酬額			0			0			0	
臨時職員賃金額			0			0			0	
事業費(予算(済)額+正職員人件費)			135,507			20,091			4,121	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	67,753.5千円/箇所		20,091千円/箇所			4,121		4,121		

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	介護を必要とする高齢者が増えていくなかで、施設サービスを希望しても利用できない現状があるため、施設整備の必要性があります。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり) ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			工夫の具体的な内容				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし			取組む内容				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(箇所)	目標値(b)(箇所)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	0	2	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(箇所) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減			実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.01	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善案及び展開方向				

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (524), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1. 事業の概要 (PLAN) to 2. 事業の評価 (DO+CHECK)). Includes sections for project overview, objectives, content, budget, and performance metrics.

3. 事後評価 (Post-evaluation). Includes sections for overall status, evaluation comments, and improvement directions.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (527), 課コード (0508), 会計種別 (介護保険特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード 545 課コード 0508 会計種別 介護保険特別会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 介護保険制度を健全に運営するため...
(3) 事業内容: 介護保険制度を健全に運営するため...
(4) 達成目標 (期待する成果): 介護保険市民会議の開催...
(7) 事業実施上の課題と対応: 介護保険の円滑な運営と第6期介護保険事業計画の推進

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向